

自己評価シート: 小学校第5学年【分数のたし算とひき算】の学習内容

これは、学習した単元【分数のたし算とひき算】の理解度を自分で評価でき、理解度に合わせて取り組み方を選び、学習内容が今よりもっとわかるようになるためのプリントです。

教科書を読んだり、問題を解いたりして自己評価する内容を一つずつ【ホップ】→【ステップ】の順に進め、学習内容の理解度を自分で評価し、チェック問題に取り組みましょう。学習内容でわからないことがあれば、教科書を読み直したり、家族や友達、先生に聞いたりして、学習内容がわかったかどうかを確かめましょう。全ての内容の自己評価とチェック問題が終わったら【ジャンプ】に進み、学習内容が今よりもっとわかるようになるために取り組んでいきましょう。

【ホップ：自己評価をしよう】

- ①教科書を読もう
- ②教科書の問題を解こう
- ③答えや解き方を確かめよう
- ④自己評価をしよう

【自己評価の目安】

- A : わかった
- B : 少しわからないところがあった
- C : わからないところが多かった

【ステップ：チェック問題を解こう】

- ・自己評価A、B → チェック問題を解こう
- ・自己評価C → 友達や家族、先生に聞いたり、ポイントをまとめたりしてからチェック問題を解こう

【ジャンプ：今よりもっとわかるように取り組もう】

- ・チェック問題が全て終わったら、次のどちらかに進もう
- ・チャレンジ問題
- ・もう一度確かめてからチャレンジ問題

【分数のたし算とひき算】

[学習内容] 大きさの等しい分数や分数の約分、通分について理解し、分母のちがう分数のたし算やひき算の計算をすることができるようになるろう。この学習では、【約分】、【通分】という【算数用語】が大切です。

	☆教科書を読んだり、問題を解いたりして自己評価する内容	【ホップ】			【ステップ】	【ジャンプ】
		啓林館 ページ	東京書籍① ページ	自己評価 (理解度)	チェック問題	チャレンジ問題
↓	・大きさの等しい分数をつくること	113~114	3~6	A B C		★学習している教科書会社の学習プリント 【啓林館】自己評価テスト「分数(一)」 【東京書籍】うてだめシート
↓	・約分の意味を理解し、分数を約分すること	115	10~12	A B C		
↓	・通分の意味を理解し、分数を通分すること	116~117	7~9	A B C	①	
↓	・分母のちがう分数のたし算やひき算の計算をすること	118~119	13 (4)、(8)、 (10)(12)	A B C	②、③	
↓	・分母のちがう帯分数など、いろいろな分数のたし算やひき算の計算をすること	120	14~15	A B C		
↓	・分数を用いた時間の表し方を理解すること	123	16	A B C		

A,B,Cのいずれかを○でかこみましょう。

正解であれば、番号に色をぬりましょう。

【チェック問題】①通分の意味を理解し、分数を通分すること

H31_4月_中1・・・65.1%

次の分数のうち、一番大きなものはどれですか。次のアからエの中から1つ選んで、その記号を書きなさい。

ア $\frac{2}{3}$

イ $\frac{3}{4}$

ウ $\frac{7}{12}$

エ $\frac{1}{2}$

【チェック問題】②分母のちがう分数のたし算やひき算の計算をすること

H29_12月_6年・・・78.1%

$$\frac{1}{6} + \frac{2}{9}$$

【チェック問題】③分母のちがう分数のたし算やひき算の計算をすること

※H27_4月_6年全国A問題・・・81.5%

$$\frac{5}{9} - \frac{1}{4}$$

小学校第5学年【分数のたし算とひき算】のチェック問題【解答】

①イ

② $\frac{7}{18}$

③ $\frac{11}{36}$

[求め方]

$\frac{2}{3}$ 、 $\frac{3}{4}$ 、 $\frac{7}{12}$ 、 $\frac{1}{2}$ を通分して分母をそろえます。

ア $\frac{2}{3} = \frac{8}{12}$

イ $\frac{3}{4} = \frac{9}{12}$

ウ $\frac{7}{12}$

エ $\frac{1}{2} = \frac{6}{12}$

分母を同じ数にして比べると、一番大きい分数は、分子が一番大きい【イ】になります。